

こはらだ 第71号 地域公民館

発行日 令和7年11月15日
発行責任者 郡山市立小原田地域公民館
館長 増川 正弘
郡山市小原田4丁目3番4号
TEL/FAX 944-3649
E-mail koharada-pub@city.koriyama.lg.jp

公民館各種主催事業

【こはらだ学級】

◎8/19、26「つまみ細工」:鈴木陽子先生

つまみ細工は、小さな布をカットし折りたたみ花鳥風月を形作る伝統工芸です。受講生の皆さんは、先生の指導を受けながら、とても上手に作品を完成させました。

作品は、小原田地区みんなの作品展(文化祭)に出展しました。



【こはらだ男塾】

◎8/20「体を動かそう」:西山由紀先生

椅子に座りながらできるストレッチ方法(体側、胸、背中、肩、ふくらはぎ、太もも内外、腰回り)を実践で学びました。西山先生の楽しいトークのおかげで、受講者は汗をかきながら真剣に取り組むことができました。



◎9/9「合同館外研修(会津方面)」

今回の館外研修では、「蜂場(松本養蜂総本場)」で、ミツバチの生態、自然との繋がりがりやハチミツができるまでについて、そして「酒蔵(末廣酒造)」では、酒米と酒造りについて学びました。



◎10/14「お灸で体を整える」:渡邊基彦先生

「100歳まで好きな事が出来る体を維持する」ために、①バランスの良い食事②適度な運動③十分な睡眠④良好な人間関係、そして「お灸の効果」について学びました。

お灸の特徴は、熱を加えることで病氣やケガを治す効果が期待され、古くから世界各地で行われています。



◎10/15「柿渋しぼり染め」:堀内洋子先生

柿渋しぼり染めは、渋柿がまだ青いうちに砕いて絞った汁を1年以上寝かせて発酵させた染料を使用し、天日干しをしながら染め上げる手法です。

柿渋は、平安時代には漆の下塗りとして使用され高い防水、防虫、防腐作用があります。

今回は、手ぬぐいのしぼり染めにチャレンジして、受講者が思い思いの作品を絞り染めました。



◎10/21「宝石石鹸作り」

:酒井法子先生

宝石石鹸は、グリセリンソーブに着色料、香料を加えて固めそれを宝石のようにカットして作成します。

受講者のみなさんのなかには、出来上がった宝石石鹸を、当面はお家に飾る方もおられるようです。



なお、「柿渋絞り染め」「宝石石鹸」ともに、小原田地区みんなの作品展(文化祭)に出展しました。

「第49回 小原田地区市民大運動会」を盛大に開催！！（10月5日 小原田小学校体育館）

去る10月5日（日）に、小原田小学校体育館において「第49回小原田地区市民大運動会」を開催いたしました。今年も、小学生や中学生がより多く競技に参加できるように、実行委員会で出場選手条件を一部見直して実施されました。

7方部の選手、応援団約500名が参加し7種目の競技で熱戦が繰り広げられ、選手も応援団も大変盛り上がりしました。

なお、優勝争いは、「昭和方部」と「二方部」が同点で迎えた最終種目での決着となる大接戦となりました。

優勝「昭和方部」
準優勝「二方部」
第3位「北田方部」

実行委員の皆様、また、お手伝い頂いた青年団の皆様、大変お疲れ様でした。



「令和7年度 小原田みんなの作品展」を開催！！（10月25～26日 小原田地域公民館）

去る10月25日（土）、26日（日）の両日、小原田みんなの作品展（文化祭）が開催されました。こはらだ幼稚園、あけぼの幼稚園、小原田小学校・中学校、一般、公民館主催事業の作品が展示され約200人の入場者によりにぎわいました。

また、「小原田のいにしえをたずねる会」による「ふるさとかるた体験会」と「小原田そば同好会」による「そば打ち体験会、そば販売」が行われ、参加者の皆さん楽しい時間を過ごし好評を得ました。



【小原田小学校児童の公民館見学】9月25日

小原田小学校児童の町探検授業で、約70人の2年生が公民館に会場されました。児童の皆さんは、公民館は「何のためにあるの？」「どんな人が利用しているの？」「職員の仕事内容は？」など沢山質問を準備して来館されました。



「公民館だより」カラー版はホームページよりダウンロードしてご覧いただけます。
小原田地域公民館 検索



インスタグラムも始めました。
見てね～



★公民館ご利用時のお願い★

- 使用後は、必ず清掃を実施願います。
- ゴミは、必ずお持ち帰り願います。
- 障子や襖など、施設、備品を破損させた場合には必ずお申し出願います。
- 夜間ご利用時は、セキュリティ操作を忘れず願います。
- お忘れ物が増えておりますので、十分ご注意願います。